

展示No	区分	□部品 □素材/材料 □設備/装置 □金型/治工具 □システム/ソフトウェア ■その他(溶接)			
23	提案名	高い気密性とCO2低減を実現する次世代溶接技術		工法	新規性
			溶接	特許出願中	
会社名		(株)気密プロジェクション			
		所在地 鹿児島県霧島市隼人町内字野屋敷2179			
連絡先		URL : https://kimitsupw.com/			
部署名: 代表取締役		Tel No. : 0823-51-2644			
担当名: 新井 文武 (あらい ふみたけ)		E-mail : fumitake-arai@1group.co.jp			
主要取引先		海外対応			
・ボルツ(株) ・(株)セイエン		生産拠点国を記入			
		□ 可 ■ 否			

<< 提案内容 >>

提案の狙い		適用可能な製品/分野			
<input checked="" type="checkbox"/> 原価低減 <input type="checkbox"/> 品質/性能向上 <input checked="" type="checkbox"/> 質量低減 <input type="checkbox"/> 安全/環境対策 <input checked="" type="checkbox"/> 生産(作業)性向上 <input checked="" type="checkbox"/> その他( CO2排出量低減 )		鉄材、SUS材を使用した自動車のパイプ部品			
従来		新技術・新工法			
課題		課題解決ポイント			
<p>&lt; 市場環境 &gt;</p> <p>国内排出量取引制度(キャップ&amp;トレード)が2026年度から本格稼働し、CO2排出量が直接コストになる時代</p> <p>&lt; 課題 &gt;</p> <p>・製造時のCO2排出量の低減 ・圧力配管の接合に用いられる “ろう付”はCO2排出量が多い工法</p> <p>&lt; ニーズ &gt;</p> <div></div> <p>冷却水配管 燃料ライン</p> <p>従来(ろう付)部品</p>		<p>&lt; 課題解決 &gt;</p> <p>“ろう付”の代替となる特許出願技術</p> <p>&lt; 技術的要点 &gt;</p> <p>・CO2排出量がろう付と比べて1/10以下に低減 ・気密配管に適用可能(耐リーク圧力0.4Mpa) エンジンオイルや燃料配管の圧力範囲に適合 ・タクトタイムが1/3以下に短縮 ・母材強度以上、1.52倍の接合強度</p> <p>&lt; 提案ポイント &gt;</p> <p>・“ろう付”の気密性と接合強度を維持し、コストダウンとCO2排出量の削減を同時に実現</p> <div></div> <p>冷却水配管 オイルジェット 燃料ライン</p> <p>本技術で製造された部品</p>			
セールスポイント(製造可能な精度/材質等)		問題点(課題)と対応方法			
・CO2排出量の削減とコストダウンを両立可能 ・作業時間の短縮により、納期の短縮と労務費の圧縮が可能		・プロジェクション溶接が可能な部品に限定(厚板には不適) ・材質は鉄・SUS限定。アルミへの技術転用は			
開発進度 ( 2025 年 10 月 現在 )		特許の有無			
□ アイデア, □ 試作/実験, □ 開発完了, ■ 製品化完了(採用: ■実績有, □予定有, □予定無)		有(特願2024-215904) (特願2025- 38748)			
従来との比較	項目	コスト	質量	(生産)作業性	その他( CO2排出量 )
	数値割合	10%低減	5%低減	60%向上	90%低減